

鎌倉 PCR センター通信 第39号

鎌倉市医師会会長 山口 泰

先週の結果	鎌倉 PCR センター：P C R 検 査	3名中、陽性者なし
	インフルエンザ	0名中
休日夜間急患診療所：	抗 原 検 査	3名中、陽性者なし
	P C R 検 査	2名中、陽性者なし
	インフルエンザ	2名中、陽性者なし

9ヶ月に渡って市役所で行ってきたPCRセンターですが、3月中旬をもって休日夜間急患診療所へ機能をうつし、検査を行っている病院、診療所との病診連携、診々連携で市内のコロナ検査を行っていくことになりました。

切り替えにあたってはまた別途アナウンスいたします。

今週からファイザーのワクチンが基本型医療機関に配られワクチン接種が始まります。

3月は1950名分で、コロナの入院を受けている病院、疑似者や下りの患者を受けている病院を先に接種し、次に連携型接種病院や発熱等医療機関の順を考えています。

鎌倉では関連型の手あげに関わらず接種は病院にて行います。(診療所の自院接種は行いません。)

しかし、連携型に手あげした施設は集合契約、V-SYSの登録のみは行ってほしいと県より依頼がありましたので、進めるよう、よろしく願いいたします。

市民向けワクチンの集団接種は人員確保が成否を分ける最大のポイントです。

登録者一人一人に無理がかからぬようできるだけ多くの医師、看護師の参加をお願いいたします。

接種の判断は医師、接種は看護師(または医師)、ワクチンの準備は看護師または薬剤師の予定です。

水曜日、土曜日の午後、木曜日、日曜日は一日、集団接種会場は小学校を含めた体育館などで調整中です。

「令和2年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16443.html 直接厚生労働省へ 遅れた場合も可能です。

支援金に続く2つ目の補助金 発熱等診療所100万円、その他の診療所でも25万円

補助の対象経費 補助の対象経費:令和2年12月15日から令和3年3月31日までにかかる次の経費です。(従前から勤務している者及び通常の医療の提供を行う者に係る人件費は除く。)

賃金、報酬、謝金、会議費、旅費、需用費(消耗品費、印刷製本費、材料費、光熱水費、燃料費、修繕料、医薬材料費)、役務費(通信運搬費、手数料、保険料)、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費

発熱診療等の関連サイト

新規登録や時間の変更も可能です。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/ms/hybrid_20201001.html

新型コロナウイルス感染症対応 医療従事者支援制度(コロナ保険)

加入はこちらから <https://jqhc.or.jp/w-comp> 月単位で2月加入は3月1日からです。

休日夜間急患診療所

旧材木座保育園で診療中。ネット上の問診表(QRコード)は、市民に案内しています。

基本的に迅速な抗原検査(定性)が原則で、夜8時まではPCR検査も可能。

湘南鎌倉総合病院の発熱外来

平日・土曜日の午後 応援可能な方は会員のページからご応募を

PCRセンター予約受付 まずはお電話で！

電話番号：0467-22-0962

F a x : 0467-22-1860

kcma1245@gmail.com

土曜日も開設しています！